

第1章 人口総数

1 人口の推移とその規模

横浜市の人口は357万9628人、調査開始以来初めて350万人を超える。

平成17年国勢調査による平成17年10月1日現在の横浜市の総人口は357万9628人で、調査開始以来初めて350万人を超えました。これは、前回調査の平成12年に比べ、15万2977人、4.5%の増加となりました。これは年平均0.9%の増加に当たります。第1回国勢調査が行われた大正9年(1920年)と比べると、この85年間に本市の人口は8.5倍になっています。

この間の推移を増加率によってみると、関東大震災のあった大正9年～14年にマイナス4.0%、第2次世界大戦のあった昭和15年～22年にマイナス15.9%と、社会の混乱期に人口は減少したものの、こうした特殊な時期を除くと、一貫して増加で推移しています。特に、昭和30年から45年にかけての高度経済成長期には、東京のベッドタウン化や重工業の発展に伴う労働力の吸収などにより、20%を超える増加を示していましたが、以降は沈静化し、平成2年～7年には2.7%と戦後最低の伸びとなりました。平成7年以降はわずかな上昇に転じています。(表1-1、図1-1)

図1-1 横浜市の総人口及び増減率の推移(大正9年～平成17年)

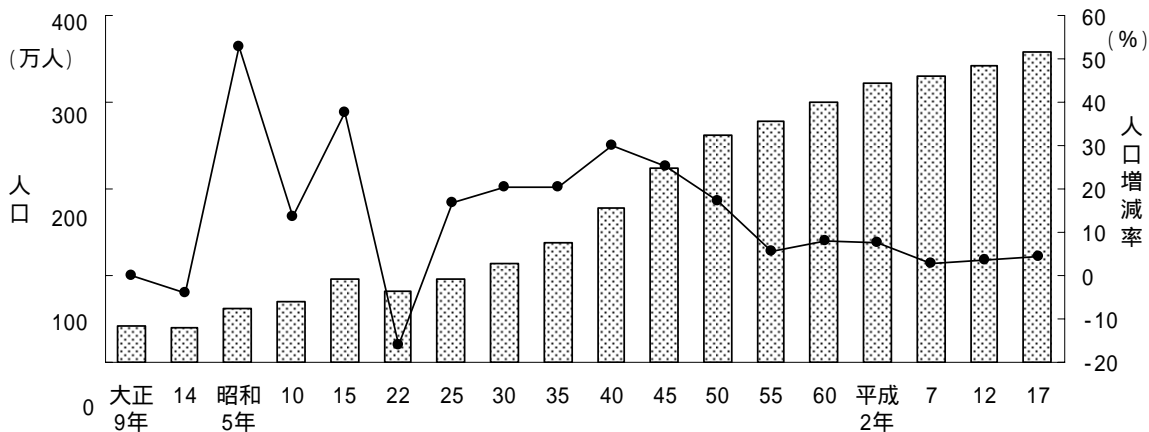


表1-1 横浜市の総人口及び増加率の推移(大正9年～平成17年)

年次	人口	5年間の人口増減		年平均増減率(%)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)	大正9年を100とした指数
		増減数	増減率(%)				
大正9年(1920)	422,938	37.03	11,421	100
14年(1925)	405,888	17,050	4.0	0.8	37.03	10,961	96
昭和5年(1930)	620,306	214,418	52.8	10.6	133.88	4,633	147
10年(1935)	704,290	83,984	13.5	2.7	135.63	5,193	167
15年(1940)	968,091	263,801	37.5	7.5	400.97	2,414	229
22年(1947)	814,379	153,712	15.9	2.3	400.97	2,031	193
25年(1950)	951,189	136,810	16.8	5.6	408.66	2,328	225
30年(1955)	1,143,687	192,498	20.2	4.0	405.56	2,820	270
35年(1960)	1,375,710	232,023	20.3	4.1	405.60	3,392	325
40年(1965)	1,788,915	413,205	30.0	6.0	412.94	4,332	423
45年(1970)	2,238,264	449,349	25.1	5.0	417.63	5,359	529
50年(1975)	2,621,771	383,507	17.1	3.4	421.46	6,221	620
55年(1980)	2,773,674	151,903	5.8	1.2	426.72	6,500	656
60年(1985)	2,992,926	219,252	7.9	1.6	430.75	6,948	708
平成2年(1990)	3,220,331	227,405	7.6	1.5	435.25	7,399	761
7年(1995)	3,307,136	86,805	2.7	0.5	435.89	7,587	782
12年(2000)	3,426,651	119,515	3.6	0.7	437.12	7,839	810
17年(2005)	3,579,628	152,977	4.5	0.9	437.38	8,184	846

横浜市の人口は、全国の市の中で東京都特別区部に次いで第2位

横浜市の人口は、全国の市の中で、東京都特別区部（1市として計算。849万人）に次いで第2位となっており、都道府県別と比較してみても第10位の静岡県（379万人）に次ぐ規模となっています。また、全国の総人口（1億2777万人）の2.8%、神奈川県（879万人）の40.7%を占めています。

（表1-2）

表1-2 都道府県及び市の人口比較（平成17年）

順位	都道府県別			市別		
	都道府県名	人口	全国の総人口に占める割合（%）	市名	人口	全国の総人口に占める割合（%）
	全 国	127,767,994	100.0	全 国	127,767,994	100.0
1	東 京 都	12,576,601	9.8	特 別 区 部	8,489,653	6.6
2	大 阪 府	8,817,166	6.9	横 浜 市	3,579,628	2.8
3	神 奈 川 県	8,791,597	6.9	大 阪 市	2,628,811	2.1
4	愛 知 県	7,254,704	5.7	名 古 屋 市	2,215,062	1.7
5	埼 玉 県	7,054,243	5.5	札 幌 市	1,880,863	1.5
6	千 葉 県	6,056,462	4.7	神 戸 市	1,525,393	1.2
7	北 海 道	5,627,737	4.4	京 都 市	1,474,811	1.2
8	兵 庫 県	5,590,601	4.4	福 岡 市	1,401,279	1.1
9	福 岡 県	5,049,908	4.0	川 崎 市	1,327,011	1.0
10	静 岡 県	3,792,377	3.0	さ い た ま 市	1,176,314	0.9
11	茨 城 県	2,975,167	2.3	広 島 市	1,154,391	0.9
12	広 島 県	2,876,642	2.3	仙 台 市	1,025,098	0.8
13	京 都 府	2,647,660	2.1	北 九 州 市	993,525	0.8
14	新 潟 県	2,431,459	1.9	千 葉 市	924,319	0.7
15	宮 城 県	2,360,218	1.8	静 岡 市	700,886	0.5

横浜市の人口密度は8,184人、全国平均の約24倍

横浜市の人口密度は8,184人/km²で、前回調査に比べ345人の増加となっています。

これは、全国平均（343人/km²）の約24倍で、人口50万人以上の都市の中では、東京都特別区部、大崎市、川崎市、東大阪市に次いで5番目となっています。（表1-1、1-3）

表1-3 各都市（人口50万以上の都市）の人口密度（平成17年）

順位	市名	人口	面積（km ² ）	人口密度（人/km ² ）
1	特 別 区 部	8,489,653	621.35	13,663
2	大 阪 市	2,628,811	222.11	11,836
3	川 崎 市	1,327,011	142.70	9,299
4	東 大 阪 市	513,821	61.81	8,313
5	横 浜 市	3,579,628	437.38	8,184
6	名 古 屋 市	2,215,062	326.45	6,785
7	さ い た ま 市	1,176,314	217.49	5,409
8	福 岡 市	1,401,279	340.60	4,114
9	千 葉 市	924,319	272.08	3,397
10	神 戸 市	1,525,393	552.02	2,763
	全 国	127,767,994	377,914.78	343

2 行政区の人口

半数の9区で人口が20万人以上

行政区別人口をみると、港北区が31万1722人で30万人を超え最も多くなっており、以下、青葉区29万5603人、鶴見区26万4548人、戸塚区26万1616人の順で続いています。18区中、人口が20万人を超えているのは半数の9区、10万人台は8区となっています。一方、人口が最も少ないのは西区の8万4944人で、唯一、人口が10万人未満となっています。(表1-4)

都筑区の人口増減率が15.4%、15区で人口増加

平成12年～平成17年の人口増加率を行政区別にみると、増加したのは15区で、このうち都筑区が15.4%と県内の市区町村で最も高い増加率となっており、以下、中区(12.4%増) 青葉区(9.5%増) 西区(8.5%増)と続いており、都心に隣接する北部方面と市内中心部で増加率が高くなっています。

一方、人口減少となったのは旭区(1.2%減) 磯子区(0.9%減) 港南区(0.3%減)の3区となっています。(表1-4)

3区で人口密度が1万人/km²を超える

行政区別に人口密度をみると、南区が15,584人/km²と最も高く、市平均のおよそ2倍となっているほか、西区(12,100人/km²) 港南区(11,142人/km²)で1万人を超えています。一方、最も低いのは都筑区の6,407人/km²となっています。(表1-4)

表1-4 行政区別人口、増加率及び人口密度(平成7年～17年)

行政区	人 口			増 減 数		増 減 率 (%)		面積と密度(平成17年)	
	7年	12年	17年	平成7年 ～12年	12年 ～17年	平成7年 ～12年	12年 ～17年	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
横浜市	3,307,136	3,426,651	3,579,628	119,515	152,977	3.6	4.5	437.38	8,184
鶴見区	251,232	254,103	264,548	2,871	10,445	1.1	4.1	33.27	7,952
神奈川区	206,158	210,724	221,845	4,566	11,121	2.2	5.3	23.96	9,259
西区	75,758	78,320	84,944	2,562	6,624	3.4	8.5	7.02	12,100
中区	116,923	124,718	140,167	7,795	15,449	6.7	12.4	20.86	6,719
南区	192,518	195,242	196,822	2,724	1,580	1.4	0.8	12.63	15,584
港南区	222,694	222,596	221,837	98	759	0.0	0.3	19.91	11,142
保土ヶ谷区	197,435	201,642	204,266	4,207	2,624	2.1	1.3	21.91	9,323
旭区	251,052	252,836	249,680	1,784	3,156	0.7	1.2	32.86	7,598
磯子区	168,568	165,015	163,525	3,553	1,490	2.1	0.9	19.24	8,499
金沢区	203,979	205,439	210,658	1,460	5,219	0.7	2.5	31.00	6,795
港北区	279,333	294,305	311,722	14,972	17,417	5.4	5.9	31.30	9,959
緑区	148,498	158,159	169,831	9,661	11,672	6.5	7.4	25.46	6,671
青葉区	248,960	270,044	295,603	21,084	25,559	8.5	9.5	35.15	8,410
都筑区	116,776	155,092	179,008	38,316	23,916	32.8	15.4	27.94	6,407
戸塚区	243,400	251,020	261,616	7,620	10,596	3.1	4.2	35.77	7,314
栄区	122,904	118,315	123,802	4,589	5,487	3.7	4.6	18.48	6,699
泉区	139,459	147,370	152,349	7,911	4,979	5.7	3.4	23.55	6,469
瀬谷区	121,489	121,711	127,405	222	5,694	0.2	4.7	17.07	7,464

3 人口集中地区の人口

総人口の97.4%が人口集中地区に居住

都市的な地域を表すものとして、昭和35年以降、国勢調査の結果を用いて客観的な基準により「人口集中地区」の設定が行われています。人口集中地区は市区町村ごとに設定されるもので、原則として、人口密度が4,000人/km²以上の基本単位区(平成2年までは調査区)が隣接した地区で、地区全体の人口が5,000人以上であるものとされています。

この人口集中地区の人口は348万7816人で、総人口に占める割合は97.4%となっています。この割合は、昭和35年の81.2%以降、一貫して上昇が続いています。

面積は347.52km²で、市全域の79.5%を占めています。市全域に占める割合は、昭和35年は24.6%でしたが、昭和45年に49.3%とおよそ半分を占めるようになり、人口と同様、上昇し続けています。

行政区別にみると、鶴見区、西区、中区、南区の4区では全域が人口集中地区となっています。

また、人口密度は10,036人/km²となっており、昭和40年以来の1万人/km²を超える数値となりました。
(表1-5、1-6)

表1-5 人口集中地区の人口、面積及び人口密度の推移(昭和35年~平成17年)

年次	人口	総人口に占める割合(%)	面積(km ²)	総面積に占める割合(%)	人口密度(人/km ²)
昭和 35年	1,116,591	81.2	99.9	24.6	11,177
40年	1,470,316	82.2	135.3	32.8	10,867
45年	1,935,412	86.5	205.8	49.3	9,404
50年	2,385,241	91.0	258.9	61.4	9,213
55年	2,594,398	93.5	289.3	67.8	8,968
60年	2,818,413	94.2	304.1	70.6	9,269
平成 2年	3,080,051	95.6	325.3	74.7	9,468
7年	3,210,042	97.1	338.9	77.7	9,472
12年	3,338,859	97.4	345.0	78.9	9,678
17年	3,487,816	97.4	347.5	79.5	10,036

表1-6 行政区別人口集中地区の人口、面積及び人口密度(平成17年)

行政区	人口	総人口に占める割合(%)	面積(km ²)	総面積に占める割合(%)	人口密度(人/km ²)
横浜市	3,487,816	97.4	347.52	79.5	10,036
鶴見区	264,548	100.0	33.27	100.0	7,952
神奈川区	216,130	97.4	19.62	81.9	11,016
西区	84,944	100.0	7.02	100.0	12,100
中区	140,167	100.0	20.86	100.0	6,719
南区	196,822	100.0	12.63	100.0	15,584
港南区	220,219	99.3	18.82	94.5	11,701
保土ヶ谷区	199,845	97.8	18.64	85.1	10,721
旭区	242,366	97.1	22.78	69.3	10,639
磯子区	159,846	97.8	16.78	87.2	9,526
金沢区	209,386	99.4	26.06	84.1	8,035
港北区	306,577	98.3	26.06	83.3	11,764
緑区	161,810	95.3	15.10	59.3	10,716
青葉区	288,545	97.6	27.07	77.0	10,659
都筑区	167,420	93.5	19.22	68.8	8,711
戸塚区	247,634	94.7	25.50	71.3	9,711
栄区	120,451	97.3	13.34	72.2	9,029
泉区	138,314	90.8	13.33	56.6	10,376
瀬谷区	122,792	96.4	11.42	66.9	10,752

4 人口重心

人口重心は北へ約174m移動

人口重心とは、市民一人ひとりが同じ重さを持つと仮定して、その地域内の人口が全体として平衡を保つことができる点をいいます。人口重心は人口の分布の偏りを集約した形で知るために用いられます。

17年国勢調査による横浜市の人口重心は、保土ヶ谷区仏向町の辺りにあり、平成12年の人口重心に比べ、北へ約174m移動しました。

本市の人口重心は、青葉区、緑区、都筑区など市北西部での人口増を反映して、昭和55年以降は北西方向へ向かっていましたが、近年は北寄りに傾いており、都心回帰現象により、臨海部で人口が回復していることが少なからず影響しているものと思われます。(表1-7、図1-2)

表1-7 横浜市の人口重心の推移(昭和50年～平成17年)

年次	場所	前回からの移動
昭和 50年	保土ヶ谷区明神台 (公団明神台団地28号棟付近)	...
55年	保土ヶ谷区花見台 (保土ヶ谷公園敷地内)	南西へ約337m
60年	保土ヶ谷区星川三丁目 (保土ヶ谷球場北側横浜新道沿い)	北西へ約247m
平成 2年	保土ヶ谷区仏向町 (仏向小学校南西約470m)	北西へ約144m
7年	保土ヶ谷区仏向町 (仏向小学校西南西約450m)	北北西へ約154m
12年	保土ヶ谷区仏向町 (仏向小学校西約450m)	北へ約236m
17年	保土ヶ谷区仏向町 (正福院南西約75m)	北へ約174m
(座標)	(東経139度34分52.65秒 北緯35度27分44.53秒)	

図1-2 横浜市の人口重心(昭和50年～平成17年)



各区の人口重心はほぼ各区域の中心

表 1 - 8 行政区別人口重心（平成 17 年）

区名	東 経	北 緯	場 所
鶴見区	139度40分13.89秒	35度30分48.29秒	寺谷2丁目10番 総持寺から北へ約726m
神奈川区	139度37分21.75秒	35度29分11.86秒	六角橋3丁目3番 神奈川大学から北東へ約393m
西区	139度36分54.78秒	35度27分21.68秒	中央1丁目42番地 西区役所から北へ約267m
中区	139度38分50.59秒	35度25分58.18秒	麦田町2丁目47番地 フェリス女学院大学から南へ約326m
港南区	139度36分14.58秒	35度25分44.82秒	井土ヶ谷中町1番地 大岡小学校から北東へ約467m
保土ヶ谷区	139度34分45.26秒	35度23分46.16秒	日野3丁目4番 吉原小学校から西へ約393m
旭区	139度34分53.68秒	35度27分37.06秒	仏向町758番地 仏向小学校から西へ約393m
磯子区	139度31分48.91秒	35度28分29.85秒	今川町118番地 今宿南小学校から南へ約496m
金沢区	139度36分43.74秒	35度23分42.48秒	森2丁目19番地 屏風ヶ浦駅から北東へ約193m
港北区	139度37分15.61秒	35度20分44.79秒	谷津町257番地 金沢文庫駅から北へ約274m
緑区	139度37分39.03秒	35度31分46.09秒	大曽根台30番 長光寺から北へ約178m
青葉区	139度31分58.81秒	35度30分57.48秒	三保町2178番地 中山駅から西へ約593m
都筑区	139度31分39.82秒	35度33分29.54秒	鉄町992番地 市ヶ尾高等学校から北西へ約333m
戸塚区	139度34分37.70秒	35度32分42.15秒	茅ヶ崎東2丁目25番 センター南駅から東へ約259m
栄区	139度32分03.87秒	35度24分17.38秒	矢部町135番地 戸塚駅から北へ約474m
泉区	139度33分13.97秒	35度21分50.83秒	桂町303番地 栄区役所から南西へ約37m
瀬谷区	139度30分11.73秒	35度25分14.08秒	中田町2892番地 中和田中学校から北東へ約689m
磯子区	139度29分19.97秒	35度27分53.09秒	南台1丁目1番地 瀬谷スポーツセンターから北へ約444m

図 1 - 3 行政区別人口重心（平成 17 年）

